

## OSKxxxxx 単純ギアシステム (MM240)

### 概説

種々のギア比に於けるギアシステムの加速度を研究する。  
装置構成は架台上の自己調整するボールベアリングに搭載された4本の平行なシャフトを含む。シャフト1, 2及び3にはそれぞれ2つの固定ギアがある。シャフト2, 3及び4には2つのスライドギアがある。各々の隣接したシャフトの組は2つの伝達比があり、最初のギアから最後のギアまでの間には8種類のギア比がある。トルクドラムのついた慣性重量がそれぞれのシャフトに付属している。ドラムと重錘ハンガーに巻きつけたコードがトルクを掛けるようになっている。

ギアシステムは2本の脚上に支持されている壁取り付けであり、重錘ハンガーの行き来を可能にしている。重錘ハンガーの落下のタイミングによりシステムのカソクドは計算できる。

歯車止めやラチェットおよび巻き上げハンドルがあるので重錘を巻き上げることが出来る。ギアは全て安全を考慮して透明カバーのついたケースに補完される。



### 実験の例

- 質量とギアシステムの慣性
- ギアシステムの効率

### 仕様

シャフト	4本
慣性質量	4個
ギア	スプールギアモジュール 2
固定ギア	2個、歯数60, 80、シャフト1, 2及び3用
スライドギア	2個、歯数40及び20、シャフト2, 3及び4用
最大ギア比	64:01:00
計測テープ付きコード	1式
ストップウォッチ	1個
重錘ハンガー	1個
寸法	800W x 300L x 1100H mm
重量	約65 kg